

平成 30 年 病院経営分析調査

(1) 平均在院日数

病院総数で見ると 14.92 日（前年 6 月 14.84 日）となっており、開設者別にみると、自治体病院は 14.27 日（前年 6 月 14.27 日）、その他公的病院は 13.90 日（前年 6 月 13.74 日）、私的病院は 18.16 日（前年 6 月 18.66 日）となっている。

また、一般病院の病床規模別に平均在院日数の短い方から順にみると、①600～699 床 11.34 日、②500～599 床 12.10 日、③400～499 床 12.70 日、④700 床以上 12.94 日、⑤300～399 床 14.35 日、⑥200～299 床 17.32 日、⑦20～99 床 22.03 日、⑧100～199 床 22.35 日となっている。これを開設者別病床規模別にみると表 1 のようになっている。

表 1 一般病院の平均在院日数、開設者別、病床規模別

開設者	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
総数	14.32	22.03	22.35	17.32	14.35	12.70	12.10	11.34	12.94
自治体	13.51	25.47	21.72	16.18	13.37	12.66	11.70	11.56	11.28
その他公的	13.68	42.07	21.97	17.47	14.53	12.84	11.98	10.98	11.66
私的	17.35	15.77	23.15	18.83	16.29	12.48	14.54	11.20	18.10

(2) 病床利用率

病院総数で見ると 73.37%（前年 6 月 73.18%）となっており、病院の種類別にみると、一般病院 73.36%（前年 6 月 73.22%）、精神科病院 73.51%（前年 6 月 72.30%）となっている。

また、一般病院の病床規模別に病床利用率の高い方から順にみると、①700 床以上 78.07%、②600～699 床 76.35%、③500～599 床 75.15%、④400～499 床 72.65%、⑤200～299 床 72.33%、⑥100～199 床 71.99%、⑦300～399 床 71.68%、⑧20～99 床 67.55%となっている。

表 2 一般病院の病床利用率、病院規模別

年次	病床規模								
	総数	20～99 床	100～199 床	200～299 床	300～399 床	400～499 床	500～599 床	600～699 床	700 床～
平成 26	72.39	67.54	71.64	69.60	68.90	72.52	75.99	75.86	77.44
27	72.82	68.10	71.10	71.04	70.93	72.35	75.56	75.34	77.61
28	72.99	66.53	71.06	71.24	70.82	73.36	74.97	76.82	77.19
29	73.22	67.38	71.89	71.32	72.54	72.13	75.98	75.33	76.81
30	73.36	67.55	71.99	72.33	71.68	72.65	75.15	76.35	78.07

(3) 一般病院における 100 床当たり職員数

職員総数は 176.9 人（前年 6 月 172.4 人）となっており、職種別にみると、医師 21.2 人（前年 6 月 20.8 人）、看護部門職員 98.6 人（前年 6 月 97.2 人）、看護部門職員のうち看護師 85.7 人（前年 6 月 84.4 人）となっている。その他、薬剤部門職員 5.3 人、放射線部門職員 4.8 人、検査部門職員 6.3 人、リハビリ部門職員 9.4 人、栄養（食事）部門職員 3.6 人となっている。

(4) 医師1人1日当たり取扱い患者数

入院の平均は4.3人(前年6月4.3人)となっている。診療科別でみると、入院で取扱う患者が多いのは精神科14.3人、リハビリ科13.7人、整形外科7.9人などで、少ないのは小児外科1.9人、放射線科2.2人、麻酔科2.3人などである。

外来の平均は7.2人(前年6月7.5人)となっている。診療科別でみると、外来で取扱う患者が多いのは皮膚科16.3人、眼科14.5人、泌尿器科10.8人、整形外科10.7人、耳鼻いんこう科10.6人、リハビリ科10.1人などが多く、少ないのは麻酔科2.3人、小児外科2.5人、心臓血管外科2.8人、呼吸器外科3.0人などである。

(5) 医師1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における入院の平均は283千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、リハビリ科510千円、神経内科457千円、脳神経外科430千円、整形外科421千円、精神科352千円などである。

DPC以外の病院における外来の平均は120千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、肛門外科221千円、泌尿器科195千円、眼科185千円、消化器内科151千円、消化器外科147千円などである。

DPCの病院における入院の平均は226千円となっている。診療科別でみると、入院で比較的高額なのは、心臓血管外科524千円、リハビリ科457千円、整形外科446千円、循環器内科411千円、脳神経外科405千円などである。

DPCの病院における外来の平均は106千円となっている。診療科別でみると、外来で比較的高額なのは、泌尿器科214千円、肛門外科197千円、呼吸器内科185千円、内科170千円、眼科153千円などである。

表3 医師1人1日当たり診療収入、入院・外来別、診療科別

(単位：千円)

	DPC以外の病院		DPC以外の病院		DPCの病院		DPCの病院		DPCの病院		
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	
総数	283	120			総数	226	106				
内科	304	129	泌尿器科	232	195	内科	254	170	泌尿器科	260	214
呼吸器内科	271	132	肛門外科	217	221	呼吸器内科	285	185	肛門外科	-	197
循環器内科	308	137	脳神経外科	430	69	循環器内科	411	84	脳神経外科	405	62
消化器内科	242	151	整形外科	421	120	消化器内科	241	139	整形外科	446	87
神経内科	457	93	形成外科	145	50	神経内科	290	79	形成外科	167	42
皮膚科	89	99	眼科	198	185	皮膚科	100	93	眼科	229	153
小児科	161	66	耳鼻咽喉科	79	107	小児科	171	58	耳鼻咽喉科	197	92
精神科	352	65	小児外科	156	15	精神科	190	67	小児外科	194	22
外科	237	70	産婦人科	254	68	外科	287	115	産婦人科	257	62
呼吸器外科	325	105	婦人科	335	75	呼吸器外科	302	96	婦人科	342	121
心臓血管外科	115	37	リハビリ科	510	42	心臓血管外科	524	35	リハビリ科	457	58
消化器外科	295	147	歯科	36	82	消化器外科	301	84	歯科	84	68

(6) 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入

DPC以外の病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では婦人科の73,917円が高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の20,751円である。外来では放射線科の28,689円をはじめ、肛門外科27,681円、呼吸器内科16,655円などが高額であるのに対し、最も小額なのは皮膚科の3,837円である。

DPCの病院における主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入をみると、入院では心臓血管外科の155,612円が特に高額であるのに対して、最も小額なのは精神科の20,962円である。外来では呼吸器内科の32,607円をはじめ、呼吸器外科31,933円、消化器外科26,640円などが高額であるのに対し、最も小額なのは麻酔科の5,541円である。

患者1人1日当たり診療収入を主な診療科別にみると図1および図2のようになっている。

図1 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入【DPC以外の病院】

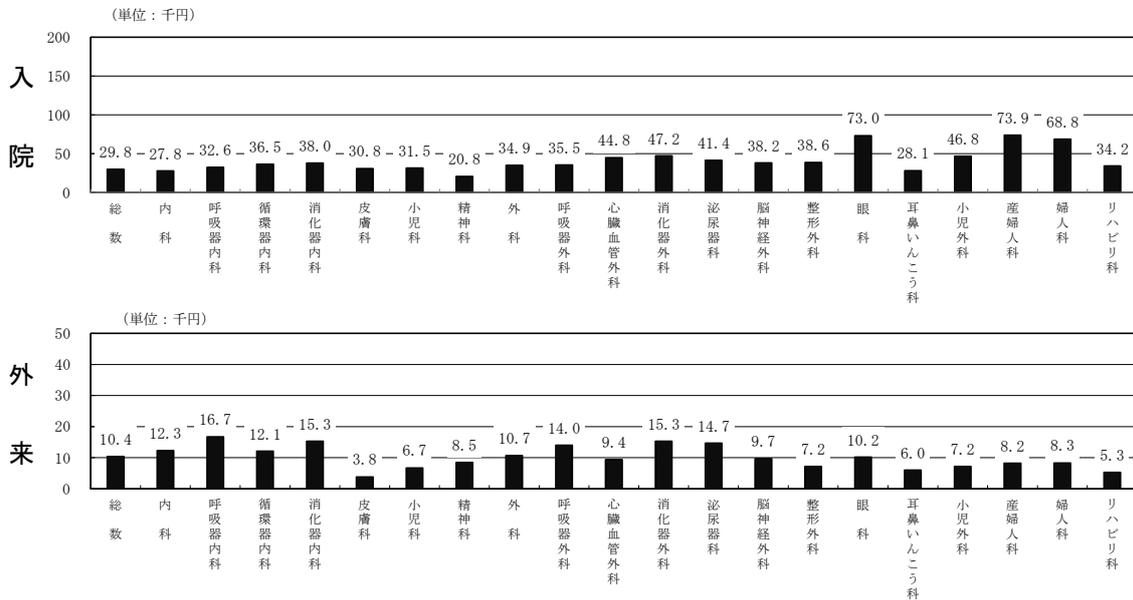


図2 主な診療科別の患者1人1日当たり診療収入【DPCの病院】

